



2026年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年12月12日

上場会社名 太洋基礎工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1758 URL <https://www.taiyoukiso.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 加藤 行正
問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理本部長（氏名） 庄田 政義（TEL）052-362-6351
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年1月期第3四半期の業績（2025年2月1日～2025年10月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年1月期第3四半期	10,560	9.0	411	—	463	560.5	323	442.0
2025年1月期第3四半期	9,688	△17.1	12	△97.2	70	△85.7	59	△82.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年1月期第3四半期	162.52		—					
2025年1月期第3四半期	30.05		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年1月期第3四半期	12,252	9,209	75.2
2025年1月期	11,530	8,842	76.7

（参考）自己資本 2026年1月期第3四半期 9,209百万円 2025年1月期 8,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年1月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年1月期	—	0.00	—		
2026年1月期（予想）				60.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日（2025年12月12日）公表しました「2026年1月期配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年1月期の業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	14,000	3.8	560	229.2	635	159.5	425	85.0	213.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年1月期3Q	2,458,800株	2025年1月期	2,458,800株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年1月期3Q	462,798株	2025年1月期	469,638株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年1月期3Q	1,993,232株	2025年1月期3Q	1,989,162株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復を維持することが期待されるものの、米国の通商政策の影響や物価上昇の継続、金融資本市場の変動等の影響が我が国の景気を下押しするリスクとなっており、引き続き景気動向に注視する必要があります。

建設業界につきましては、住宅建設が弱含みで推移しているものの、公共投資、民間投資共に底堅く推移していくものと見込まれます。しかしながら建設資材価格や人件費の高騰、建設従事者の不足、時間外労働の規制など、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が継続しております。

当社では、前事業年度の58期（2025年1月期）では、複合要因が重なり、特殊土木工事等事業の都市再開発事業での材料・人件費等の価格高騰により設計の見直し・発注の遅れによる売上高減少、また、硬質地盤による難解な施工条件・施工建設機械の故障から工期延長・工事原価の増加により、不採算工事を計上し、建築事業では、業務委託先の事業者の破産申請により、関連するマンション建築に係る支出が新たな業務委託先の事業者との契約や工期延長により予算を超過する結果となり業績を大きく後退させました。

そのような状況のなか、新たな指針として、第59期（2026年1月期）から第61期（2028年1月期）を最終年度とする中期経営計画を策定しております。環境サステナブル経営を中長期ビジョンとする「安定成長・100年企業」の礎を築く3年間と位置付け、「たゆみない付加価値の提案・提供」を計画の基本方針としております。その基本方針の下に、「人財の確保・育成(技術の伝承)」と「更なるイノベーション」の基本戦略を実行することで、今後の成長に繋げております。経営数値目標としては、計画の最終年度61期（2028年1月期）に売上高150億円、営業利益7.5億円、ROE 6%、DOE 1.5%を設定し、中期経営計画初年度として目標達成、当社の持続的成長と企業価値拡大に向け全社一丸となり鋭意取り組んでおります。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、105億60百万円（前年同期比9.0%増）となりました。損益につきましては、営業利益は4億11百万円（前年同期は営業利益70百万円）、経常利益は4億63百万円（前年同期比560.5%増）、四半期純利益は3億23百万円（前年同期比442.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

特殊土木工事等事業における当第3四半期累計期間の完成工事高は49億86百万円（前年同期比38.6%増）となり、セグメント利益は3億12百万円（前年同期はセグメント利益25百万円）となりました。

住宅関連工事事業における当第3四半期累計期間の完成工事高は33億10百万円（前年同期比5.7%減）となり、セグメント利益は1億1百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

環境関連工事事業における当第3四半期累計期間の完成工事高は4億58百万円（前年同期比50.8%減）となり、セグメント利益は45百万円（前年同期比44.9%減）となりました。

建築事業における当第3四半期累計期間の完成工事高は17億62百万円（前年同期比9.4%増）となり、セグメント損失は72百万円（前年同期はセグメント損失2億21百万円）となりました。

機械製造販売等事業における当第3四半期累計期間の売上高は7百万円（前年同期比182.7%増）となり、セグメント利益は2百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。

再生可能エネルギー等事業における当第3四半期累計期間の売上高は34百万円（前年同期比9.4%増）となり、セグメント利益は22百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は122億52百万円となり、前事業年度末に比べ7億21百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金が13億45百万円増加し、電子記録債権が3億71百万円および契約資産が2億95百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は30億43百万円となり、前事業年度末に比べ3億55百万円増加いたしました。その主な要因は、契約負債が1億40百万円および未払法人税等が88百万円それぞれ増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は92億9百万円となり、前事業年度末に比べ3億66百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が2億24百万円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想は、2025年3月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,272,716	4,618,447
受取手形	65,893	16,021
電子記録債権	417,199	45,649
完成工事未収入金	897,224	620,834
契約資産	2,185,837	1,890,487
有価証券	302,205	300,508
未成工事支出金	50,613	37,648
販売用不動産	152,583	242,077
その他	259,774	158,051
流動資産合計	7,604,047	7,929,724
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	143,640	143,334
機械及び装置（純額）	788,941	788,723
土地	1,000,729	1,051,432
リース資産（純額）	13,723	9,351
建設仮勘定	22,484	147,459
その他（純額）	2,482	6,835
有形固定資産合計	1,972,001	2,147,138
無形固定資産	16,828	15,281
投資その他の資産		
投資有価証券	1,566,492	1,783,253
破産更生債権等	262,913	262,913
繰延税金資産	40,140	34,076
その他	364,901	376,869
貸倒引当金	△296,678	△296,678
投資その他の資産合計	1,937,769	2,160,434
固定資産合計	3,926,599	4,322,854
資産合計	11,530,646	12,252,579

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	12,502	4,312
電子記録債務	513,909	397,776
工事未払金	1,207,212	1,088,807
1年内返済予定の長期借入金	111,112	66,677
リース債務	15,523	12,260
未払法人税等	45,577	133,600
契約負債	53,537	194,345
工事損失引当金	14,892	16,769
賞与引当金	50,452	107,677
その他	219,660	457,679
流動負債合計	2,244,380	2,479,907
固定負債		
長期借入金	-	95,842
リース債務	12,604	4,291
退職給付引当金	302,056	331,707
役員退職慰労引当金	125,480	-
長期末払金	-	127,800
資産除去債務	3,990	3,990
固定負債合計	444,131	563,630
負債合計	2,688,511	3,043,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,300	456,300
資本剰余金	448,890	449,474
利益剰余金	8,180,935	8,405,423
自己株式	△738,572	△727,815
株主資本合計	8,347,554	8,583,382
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	494,580	625,658
評価・換算差額等合計	494,580	625,658
純資産合計	8,842,134	9,209,041
負債純資産合計	11,530,646	12,252,579

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)
売上高		
完成工事高	9,653,755	10,518,209
兼業事業売上高	34,359	42,083
売上高合計	9,688,114	10,560,293
売上原価		
完成工事原価	9,009,695	9,444,981
兼業事業売上原価	15,608	17,018
売上原価合計	9,025,304	9,461,999
売上総利益		
完成工事総利益	644,059	1,073,228
兼業事業総利益	18,750	25,064
売上総利益合計	662,809	1,098,293
販売費及び一般管理費	650,758	686,573
営業利益	12,051	411,719
営業外収益		
受取利息	2,831	3,254
受取配当金	31,009	26,704
受取賃貸料	12,071	10,495
その他	21,261	19,199
営業外収益合計	67,173	59,655
営業外費用		
支払利息	1,745	1,180
賃貸費用	7,250	5,640
その他	71	1,132
営業外費用合計	9,067	7,953
経常利益	70,157	463,421
特別利益		
投資有価証券売却益	4,390	3,262
固定資産売却益	21,599	1,363
特別利益合計	25,990	4,626
特別損失		
減損損失	-	973
特別損失合計	-	973
税引前四半期純利益	96,148	467,073
法人税、住民税及び事業税	133,300	194,050
法人税等調整額	△96,923	△50,922
法人税等合計	36,376	143,127
四半期純利益	59,771	323,945

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	特殊土木工事等 事業	住宅関連工事事 業	環境関連工事事 業	建築事業	機械製造販売等 事業	再生可能エネル ギー等事業	
売上高							
官公庁	2,277,790	142,564	—	72,870	—	—	2,493,224
民間	1,319,759	3,369,048	933,207	1,538,516	2,600	31,759	7,194,890
顧客との契約から 生じる収益	3,597,549	3,511,612	933,207	1,611,386	2,600	31,759	9,688,114
外部顧客への 売上高	3,597,549	3,511,612	933,207	1,611,386	2,600	31,759	9,688,114
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,597,549	3,511,612	933,207	1,611,386	2,600	31,759	9,688,114
セグメント利益 又は損失(△)	25,262	108,035	81,985	△221,898	237	18,429	12,051

(注) セグメント利益又は損失の合計は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	特殊土木工事等 事業	住宅関連工事事 業	環境関連工事事 業	建築事業	機械製造販売等 事業	再生可能エネル ギー等事業	
売上高							
官公庁	3,289,430	67,911	38,274	19,991	—	—	3,415,607
民間	1,697,471	3,242,474	420,404	1,742,252	7,348	34,734	7,144,685
顧客との契約から 生じる収益	4,986,901	3,310,386	458,679	1,762,243	7,348	34,734	10,560,293
外部顧客への 売上高	4,986,901	3,310,386	458,679	1,762,243	7,348	34,734	10,560,293
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,986,901	3,310,386	458,679	1,762,243	7,348	34,734	10,560,293
セグメント利益 又は損失(△)	312,144	101,837	45,203	△72,322	2,736	22,119	411,719

(注) セグメント利益又は損失の合計は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)
減価償却費	312,328千円	229,669千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は生産実績を定義することが困難であるため生産実績の記載はありません。

① 売上高の状況

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	3,597,549	37.1	4,986,901	47.2	1,389,352	38.6
住宅関連工事	3,511,612	36.3	3,310,386	31.4	△201,226	△5.7
環境関連工事	933,207	9.6	458,679	4.3	△474,528	△50.8
建築	1,611,386	16.7	1,762,243	16.7	150,857	9.4
機械製造販売等	2,600	0.0	7,348	0.1	4,748	182.7
再生可能エネルギー等	31,759	0.3	34,734	0.3	2,975	9.4
合計	9,688,114	100.0	10,560,293	100.0	872,178	9.0

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

② 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	4,532,159	41.2	7,002,884	52.3	2,470,724	54.5
住宅関連工事	3,521,405	32.1	3,300,990	24.7	△220,415	△6.3
環境関連工事	1,195,825	10.9	638,414	4.8	△557,411	△46.6
建築	1,734,520	15.8	2,441,551	18.2	707,031	40.8
機械製造販売等	2,870	0.0	462	0.0	△2,407	△83.9
再生可能エネルギー等	—	—	—	—	—	—
合計	10,986,781	100.0	13,384,302	100.0	2,397,521	21.8

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

③ 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)		対前年同期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
特殊土木工事等	2,977,408	48.5	4,363,378	54.0	1,385,969	46.5
住宅関連工事	170,002	2.8	106,042	1.3	△63,959	△37.6
環境関連工事	523,687	8.5	551,799	6.8	28,111	5.4
建築	2,469,580	40.2	3,065,328	37.9	595,748	24.1
機械製造販売等	270	0.0	—	—	△270	△100.0
再生可能エネルギー等	—	—	—	—	—	—
合計	6,140,949	100.0	8,086,549	100.0	1,945,599	31.7

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。